

プロペラには主に3種類:ソリッド・フォールディング・フェザリングがあります!  
このヨットはこれまで4枚交換しています!  
当初は2枚フォールディング:後進性能が悪かった  
2枚目はゴリフォールディング:後進性能は向上  
3枚目はエンジンを3YM20に新規換装して、3枚フェザリング:KIWI フェザリングで全て良好だったが……  
4枚目は3枚ソリッド:日本一周を目指して、絶大の信頼性が必須だった!  
しかし微風での帆走性能は落ちるのは致し方ない!  
クルージングを主体にするには機帆走の性能が最優先!



3枚ソリッドペラ (3YM20 に16インチ13° ピッチ)



ゴリフォールディング (2枚)



KIWI フェザリング (硬質プラスチック製)

シャフトブラケット:このヨットは 4 本のボルトでしっかりと固定されていて、安心!



このヨットは FRP 加工で固定されていて、過去にグラグラになった!? エポキシで固定して現在に至る!  
カットベアリングはシャフトにガタが出たら要交換!

## シャフトシール:PSS

海水ポンプからの冷却で発売当初は画期的で、高価だ



が人気があった！

しかし、経年劣化でトラブルが多い、これは冷却水ホースから塩水漏れで塩が溜まっている！



Volvo 製シャフトシール:安価で簡単な構造！

定期的にグリスの注入が必要です。

上の左は経年劣化して右の新品に交換！

(グリス注入しても水漏れがある場合は経年劣化です)

グリスなどのメンテナンスキットが付いています！

ラダーのガタ:30年以上経つと、あちこちにガタが出てくるが、ラダーのガタは何とかしたい・・・

1mm以上のガタは何とかなる！！

当初はシリコンパネルを挿入して、1年様子見でしたが、やはり摩滅していた！？



今回は0.5mmのブロンズパネルを Amazon で仕入れ、加工して挿入！

ガタは皆無になり、動きもスムーズになった！・・・

セーリングが楽しみです！



テイラー操舵はラット操舵と違いダイレクトに舵圧を感じながら微妙に操舵するので、ラダーのガタはととても気になる・・・のでこれからセーリングが待ち遠しい！！

